



三和中だより

蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (山根教頭・藤田教諭・各担任)

◆ 2学期がスタートしました

9月2日(月)、2学期の始業式を行いました。学校長からは、“今学期、特に身に付けてほしい力”として、「自ら考える力」「よりよく行動できる力」について、話がありました。例えば、なぜ、勉強をするのか、どのように学べばよいのか、受け身ではなく、まずは自分でしっかり考え、よりよい選択や行動を見付けることが大切となります。2学期は、文化祭等、自分の考えを表現する場が数多くあります。様々な活動を通し、自ら考え、判断し、行動できる姿を期待しています。さらなる成長が楽しみです。



◆ 平和について学習しました



重松館長の後世へ語り継ぎたいという想いが心に刺さります



8月7日(水)の登校日、歴史と文学の館「志麻利」の重松文宏館長をお招きし、平和学習を行いました。

小説「黒い雨」はどのようにしてできたのか、井伏鱒二さんと重松静馬さんの往復書簡を中心にその経緯についてお話をいただきました。戦争の悲惨さを知ってもらうため、地名や人名を実名で使う事を願ったというエピソードからは、平和に対する強い願いが伝わりました。

また、生徒たち全員で平和を願い、千羽鶴を折りました。8月21日(水)、町内の方たちとともに生徒会が代表として、その千羽鶴を広島平和公園へ献呈しました。



「自ら考え、行動できる力を育てるために…」

2学期の始業式では、自分で考えること、そしてそれに基づいて行動することの大切さを伝えました。その中で、宿題について触れています。

さて、宿題とは、いったい子供の何を育てているのでしょうか。学習習慣が身につく。学習方法を身につけられる。学習を積み上げていくことで自信と意欲が高まる。自分に合った学習方法を見つけることができる…これらは私たちが期待していることです。

また、勉強が嫌いで、本当はやりたくないけれど、宿題があるからイヤイヤでも最後までやりきる子もいます。粘り強さや気持ちの折り合いをつけられるといった観点では、とても大切なものだと思います。

このように効果を踏まえて取り組んでいるところですが、その弊害を感じることもあります。

例えば、「宿題」をすれば、もう他の学習はしなくてよい。宿題がなかったら勉強はしない。宿題は必ず提出しなければならないから、答えを写してでも提出する。叱られるから宿題をする等、です。

本来の学びは、自ら進んで行う、主体的な学びであってほしいと考えます。

主体的な学び手を育てることに「宿題」が必要なのか、その在り方については、引き続き、考えていきたいと思っています。



三和中学校長 辻 雅人

◆ 白熱の夏！積み重ねてきた練習の集大成！

7月24日（水）の神石郡夏季総体、27日（土）の府中市夏季総体に運動部が挑みました。3年生にとっては最後の公式戦、今までの練習と思いの丈を全てぶつけた試合でした。ここから先は、1・2年生に託すことになります。

様々な場面で、後輩たちを自らの背中で引っ張ってきてくれた3年生の皆さん、今までありがとう。お疲れ様でした。



◆ 環境整備作業、ご協力ありがとうございました

8月17日（土）、三和小中合同の環境整備作業を行いました。生徒たちも参加し、保護者の皆さんと一緒に自分たちの学校をきれいにしようと



頑張りました。1時間ほどの作業でしたが、普段なかなかできないところまできれいに掃除ができました。早朝の暑い中にも関わらず、ご協力いただき、大変ありがとうございました。



◆ 職場体験から多くのことを学びました

8月21日（水）～8月23日（金）、地域の事業所のご協力のもと、2年生が職場体験学習に行きました。色々なことを教えていただき、作業を任しても下さり、働くということの大変さを実感しました。また、生徒たちは職場体験を通して学んだことや、事業所の方々の仕事に対する想いを新聞にまとめ、自分の言葉で表現することに取り組んでいます。この新聞は、文化祭で展示することとなっています。ご覧いただくと幸いです。ご協力いただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。



保護者の皆様へのお願い

児童生徒たちの安全確保に向け学校の敷地内での事故等がないようにするため、次の2点にご協力ください。

- 1 参観日等の駐車については、所定の駐車場（校舎西側造成地、校舎裏駐車場）にてお願いします。
- 2 安全に対向車とすれ違えるよう、校門から駐車場までの敷地内での车速を30キロ程度でお願いします。

生徒のある姿が心に残っています。

真夏の暑い中、ゴシゴシとトイレを掃除する姿がありました。

大掃除の時には、玄関の扉を丁寧に拭き、タイルの床をすみすみまで拭き取っていました。

まさに、「美しい姿」がそこにありました。

～ひとこと日記～

